

業務委託見積システム

for Windows

Ver 2. x. x

システム導入ガイド

(インターネット認証)

1. 業務委託見積システムのインストール

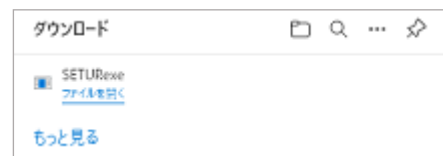


業務委託見積システム（試用版）を導入頂くには、弊社ホームページから2つのセットアップモジュールをダウンロードしセットアップして頂く必要があります。

1-1. システムインストーラのダウンロード

下記のURLページ（弊社ホームページ）にある「最新版ダウンロードはこちら」をクリックし、システムのインストーラー（SETUP.exe）をご使用のパソコンにダウンロードしてファイルを開きます。

(https://www.aec-soft.co.jp/public/m01/rireki_hp.htm)



Microsoft Edge の場合



Google chrome の場合

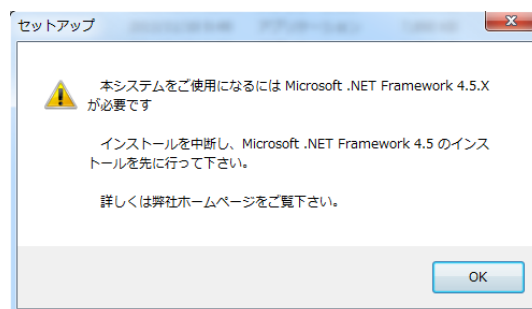
ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「はい」を選択してください。

1-2. システムのインストール

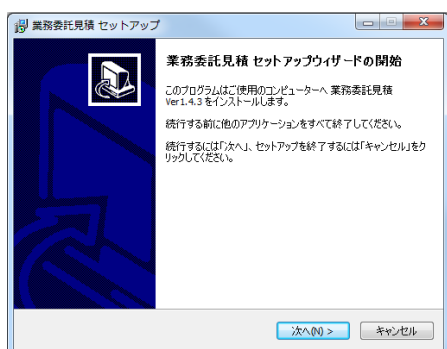
SETUP.exeが実行されます。

Microsoft.NET Framework4.5以降がインストールされていない場合

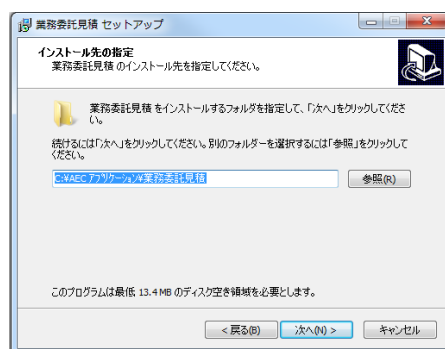
お使いのパソコンにMicrosoft.NET Framework4.5以降がインストールされていない場合、上記の起動方法にかかわらず、以下のようなメッセージが表示されインストールを実行出来ません。



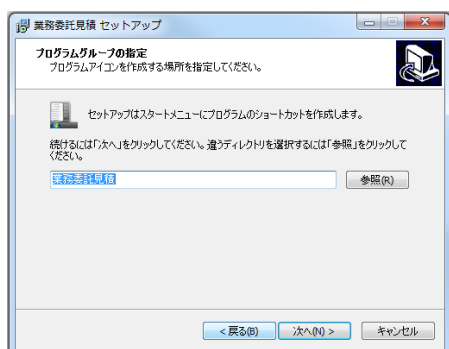
その場合は、先にMicrosoft.NET Framework4.5以降をインストールする必要がありますので、「[1-5. Microsoft.NET Framework4.5以降のインストール](#)」を実施して下さい。



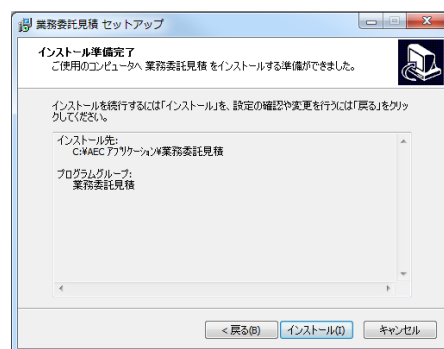
インストール開始の確認画面が表示されます。[次へ]をクリックして下さい。



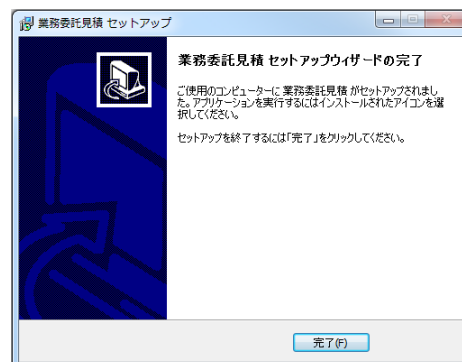
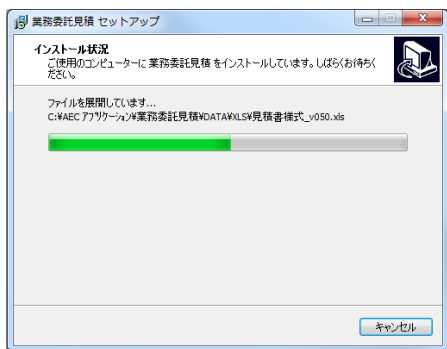
インストールフォルダの指定画面が表示されますので、システムをインストールしたいフォルダを指定して[次へ]をクリックして下さい。



スタートメニューへの登録グループ指定画面が表示されますので、グループ名を指定して[次へ]をクリックして下さい。



[インストール] をクリックして下さい。



[完了]をクリックして下さい。

ここまでで、見積システム本体のインストールが終了です。続けてシステムで使用するデータベースのインストールを行います。[「1-3. データベースインストーラのダウンロード」](#)へ進んで下さい。

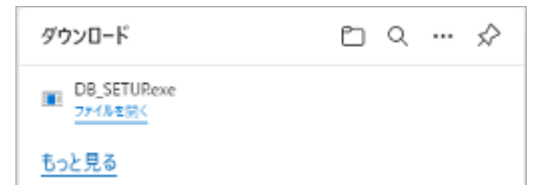
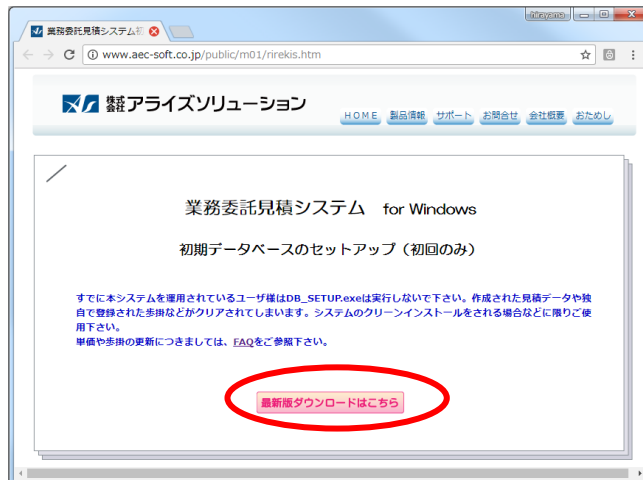
1-3. データベースインストーラのダウンロード



必ず「1-2. システムのインストール」が実行されたパソコンで行って下さい。

下記のURLページ（弊社ホームページ）にある「最新版ダウンロードはこちら」をクリックし、データベースのインストーラ（DB_SETUP.exe）をご使用のパソコンにダウンロードしてファイルを開きます。

(<https://www.aec-soft.co.jp/public/m01/rirekis.htm>)



Microsoft Edge の場合



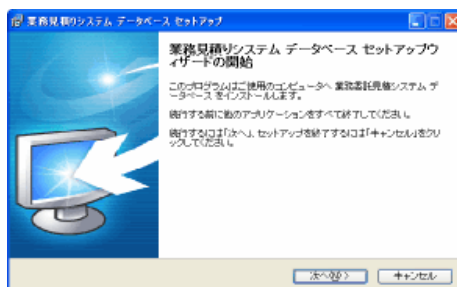
Google chrome の場合



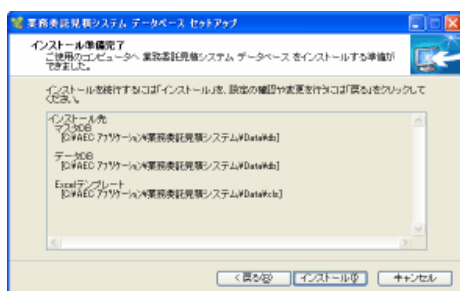
ユーザーアカウント制御画面が表示された場合は、「はい」を選択してください。

1-4. データベースのインストール

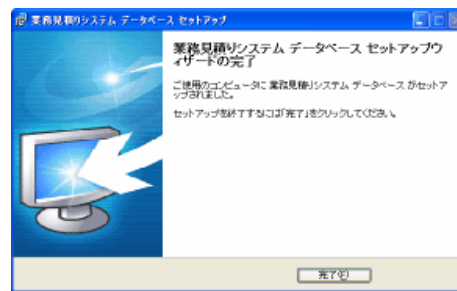
DB_SETUP.exeが実行されます。



左記のような開始確認が表示されますので[次へ]を押して下さい。



インストール先の確認が表示されますので、そのまま[インストール]を押して下さい。



インストールが完了すると、上記の画面になります。[完了]を押して下さい。
以上でインストール作業は完了です。

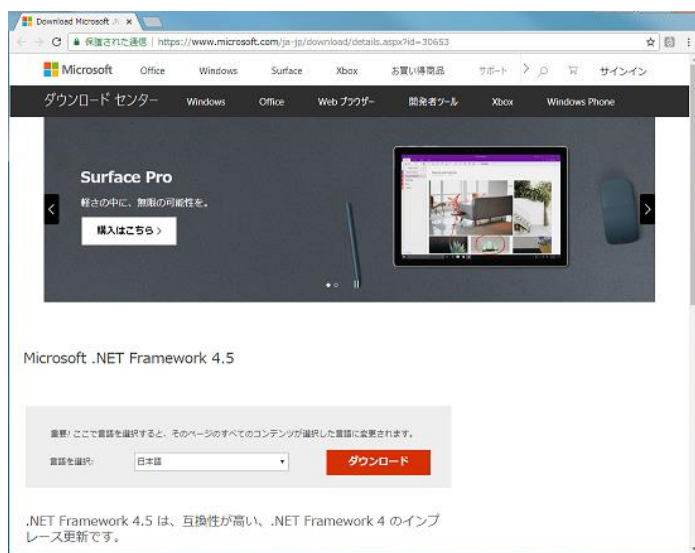
1-5. Microsoft.NET Framework4.5以降のインストール

業務委託見積システムを動作させるにはMicrosoft.NET Framework4.5以降が必要となります。パソコンによっては既にインストールされているケースもあります。以下はMicrosoft.NET Framework4.5以降がインストールされていない場合（「3-2. システムのインストール」が実行できなかった場合）のみ行って下さい。

※ Microsoft.NET Framework4.5以降のインストールを行うには、インターネットに接続する必要があります。

Microsoftホームページのサポートページをご覧ください。

(<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=30653>)



[ダウンロード] をクリックし、インストーラーをご使用のパソコンにダウンロードしてファイルを開きます。

セットアップが開始されます。あとは画面の指示に従って進めて下さい。

システムをインストールするパソコンがインターネットに接続出来ない場合は、別途「Microsoft.NET Framework4.5.X 再頒布可能パッケージ」を入手する必要があります。

2. システムの初期設定

2-1. システムの起動

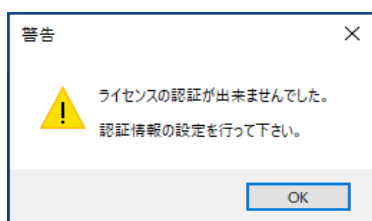
本システムを起動するには、[スタート] - [業務委託見積] - [業務委託見積システム]をクリックして下さい。又はデスクトップ上のアイコンをクリックして下さい。



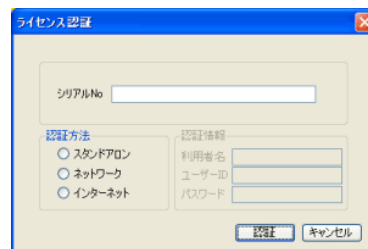
2-2. ライセンス認証情報の設定

本システムを動作させるためには、認証情報設定を行いライセンスの認識を行う必要があります。ライセンス認証が正しく行われなければシステムを起動することは出来ません。以下の手順で設定を行って下さい。

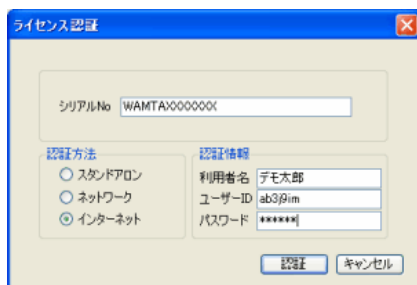
- ① ライセンス認証がされていない初期状態では以下のようなメッセージが表示されるので[OK]を押して下さい。



- ② ライセンス認証画面が表示されるのでシリアルNoを指定し、認証方法は「インターネット」を選択して下さい。



- ③ 認証情報欄の項目を入力して[認証]ボタンを押して下さい。



- ④ 「インターネット認証中です」と表示され認証処理が行われます。認証がされると 2-3. ユーザIDの登録画面が表示されます。

<利用者名> : 利用者を識別する任意の文字列（お名前等）を設定して下さい。
<ユーザID> : 弊社よりお知らせしているユーザIDを設定して下さい。
<パスワード> : 弊社よりお知らせしているパスワードを設定して下さい。

2-3. ユーザIDの登録

システムを使用するには、ユーザIDの登録が必要です。システムインストール直後の初期状態ではユーザIDの登録がされていないので、以下の画面のような画面が表示されます。

- ① 「新規ユーザID登録」ボタンを押して下さい。



- ② 「ユーザ情報」登録画面が表示されますので、各項目を入力して[OK]を押して下さい。

[ユーザID]

ユーザを一意に識別するための5桁のコードです。新規作成時に入力します。修正時は変更出来ません。※省略不可

[氏名]

ユーザの氏名を入力します。※省略不可

[よみがな]

読み仮名をひらがなで指定します。

[分類コード]

当該ユーザを分類するためのグループコード3桁を指定します。※省略不可。見積もりNOに組み込まれます。→（操作説明書「6-2-1. 鏡画面」[見積NO]参照）

[労務費単価県]

見積書を新規作成する際に、既定値としてセットされる労務単価の県を設定します。

当該ユーザIDで見積する際にもっともよく適用する県を登録しておきます。
※ 但し、見積書作成時において、選択した客先情報に労務単価県が設定されている場合は、そちらが優先されます。

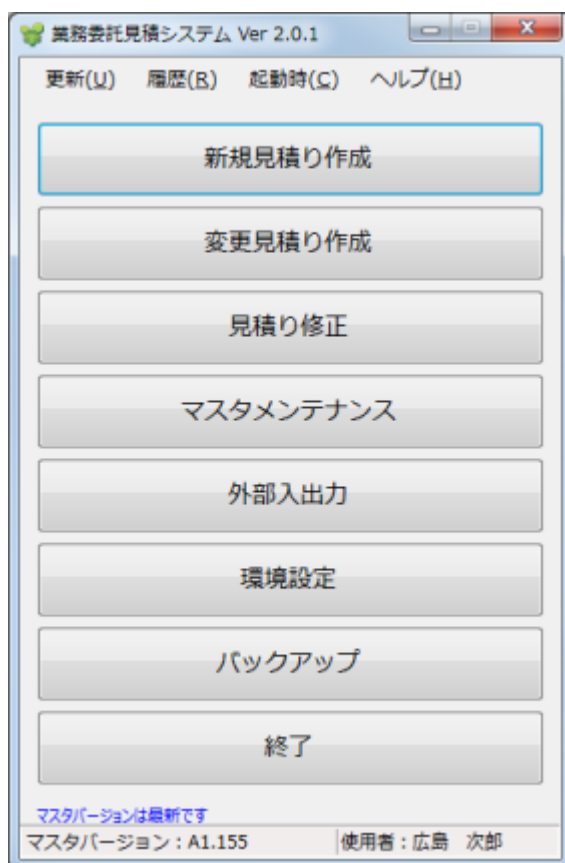
【備考】

任意に文字を登録出来ます。

ログインしたユーザIDと分類コードは見積り番号の一部に使用されます。見積書の作成者を特定する意味で重要ですので、必ず個人のIDおよび分類コードを確定後、運用するようにして下さい。

↓

③ 以下のようなメインメニューが表示されれば、初期設定は完了です。



※ 以後のシステムの操作方法等は「操作説明書」をご参照下さい。
操作説明書は弊社ホームページ上、もしくは本システム起動後のメインメニューにある「ヘルプ」－「操作説明書」でご確認頂けます。